



海岸清掃に汗を流す臼谷地区住民

春のクリーン作戦とクリーンアップ日本海が同日実施されました。当日は、各町内会や各関係団体で沿道や住宅周辺のゴミの回収や廃品回収を行なったほか、鬼鹿・臼谷地区では、それぞれの地区住民が海岸に漂着したゴミの回収に汗を流しました。

また、11日には小平町建設業協会により、町内3か所の海岸清掃が行われ、同協会に所属する16社約60名の従業員が清掃活動に汗を流しました。

5 | 13  
町内・海岸  
清掃に汗

春のクリーン作戦  
& クリーンアップ  
日本海



真剣に取り組む小平小児童

小平小学校で、津波を想定した避難訓練が行われ、小平地区の津波避難所である小平中学校に避難しました。

児童たちは、教頭先生の先導で速やかに避難し、13分49秒で小平中学校へ到達。昨年の訓練より大幅に時間を縮めることができました。

訓練終了後、小平中学校の体育館で人権教室が開かれ、消防小平支署の杉山消防士長が、昨年3月に宮城県石巻市での活動時に撮影した現地の写真を、同支署の関川支署長が紹介し、児童たちは改めて津波の恐怖を学んでいました。

5 | 15  
津波への  
心構え学ぶ

小平小学校で  
避難訓練と  
人権教室実施



おびら太鼓龍

第30回練番屋まつりが旧花田家番屋で開かれ、約3千2百人の来場者で賑わいました。

まつりでは、太鼓や吹奏楽の演奏、神楽の演舞、大漁宝引き大会等の催し物が来場者を魅了し、大鍋で作られたしんの三平汁をはじめとしたグルメコーナーでは、長蛇の列ができていました。

また、小平町と3町広域振興協議会を結ぶ、幌加内町の守田町長（素人そば打ち5段）と沼田町の金平町長（同4段）による、そば打ち実演が行われ、洗練された技で人々の目を引き付けていました。

5 | 20  
初夏の祭典  
賑わう

第30回  
練番屋まつり



大漁宝引き大会



記念すべき第30回目の番屋まつりを祝うかのように訪れたニシンの群来  
(5月8日 臼谷漁港)



そば打ち実演